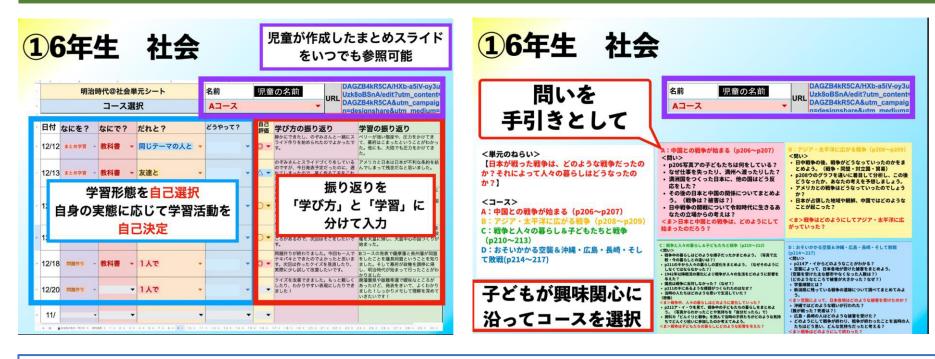
リーディングDXスクール事業 【実践事例】

新潟市立白山小学校(新潟県)【指定校】

【取組内容】子ども主体の社会科授業の工夫~クラウドを活用した学習状況共有による授業改善~



6年生社会「戦争と人々の暮らし」では、【日本が戦った戦争はどのような戦争だったのか?それによって人々の暮らしはどうなったのか?】という単元を貫く課題を立てたうえで、4つのコースに分かれてスライドにまとめて発表する学習を行った。単元の中で、「詳しく学習する内容」や「学習課題」「誰と何でどうやって学ぶか」を自己決定させた。その際、個人の進捗状況や振り返りを1枚のスプレッドシートにまとめ、学級内で共有した。児童は、同じコースを選択した人と集まってスライドにまとめたり、友達が作成したスライドをリンクから参照したりしながら、自分のペースで学習を進めていった。